

(公財)宝塚市文化財団

第6回宝塚学検定 検定試験の結果概要

公益財団法人 宝塚市文化財団は、平成27年3月21日(土・祝)に宝塚ソリオホールにおいて、第6回宝塚学検定を実施しました。

当検定は、宝塚の自然・歴史・文化などに関する100問の設問に対し、4択方式で解答。1問1点で、初級・中級は100問中70問以上、上級は80問以上、博士は85問以上の正解を合格とします。

第6回宝塚学検定の受検申込者は235人で、検定当日の受検者は216人、参加率92%でした。受検申込者235人のうち、宝塚市在住者は153人で全体の65%でした。近隣では西宮市、三田市、川西市、伊丹市、尼崎市など、県外では大阪府、神奈川県、三重県、茨城県、奈良県、石川県、愛知県からも参加がありました。最高齢受検申込者は88歳、最年少受検申込者は8歳でした。

採点の結果、初級受検者113人のうち、56人が合格(合格率50%)。中級受検者46人のうち、44人が合格(合格率96%)。上級受検者26人のうち、25人が合格(合格率96%)。博士受検者31人は全員が合格(合格率100%)しました。第6回検定ではセミナー参加者への加点制度を採用しており、初級3人、中級0人、上級1人、博士2人が、加点により合格認定されました。初級・中級・上級・博士合わせて、第6回検定の平均合格率は86%でした。なお、惜しくも合格点に届かなかった上級受検者1人は、70点以上を取得していることから中級合格の認定をします。

最高得点は初級合格者が98点、中級合格者が100点、上級合格者が99点、博士合格者が100点でした。

第6回検定で初級合格者56人は中級に、中級合格者44人は上級に、上級合格者25人は博士にチャレンジすることができます。また、博士合格者31人も、今後継続して検定を受検いただくことができます。

第6回検定では、新たな企画として「親子受検」と「高校生チーム対抗戦」を実施しました。

「親子受検」では、8歳から14歳の子どもと保護者4組が検定にチャレンジし、合格ラインを超えた親子3組に賞品が贈られました。なお、第6回検定からは50点以上を取得した小学生の受検者に「こども奨励賞」を設けており、「親子受検」では2人の小学生に「こども奨励賞」が贈られました。また、第6回検定で初めて小学生の初級合格者1人が誕生しました。

「高校生チーム対抗戦」については、残念ながら参加がなく不成立となりました。

試験結果については、受検申込者全員に検定結果通知を発送するとともに、合格者に「認定証」「ピンバッジ」「合格者特典のご案内」を送付します。

■試験結果の概要

一般受検者		申込数	受検者数	合格者数	合格率	平均点	最高得点	
第1回		190人	179人	172人	96%	88点	100点	
第2回	総数	170人	163人	140人	86%	83点	100点	
	内訳	中級	86人	81人	78人	96%	87点	100点
		初級	84人	82人	62人	76%	80点	97点
第3回	総数	169人	164人	142人	87%	81点	99点	
	内訳	上級	66人	65人	58人	89%	86点	99点
		中級	42人	39人	37人	95%	84点	96点
		初級	61人	60人	42人	70%	74点	97点
第4回	総数	190人	183人	142人	78%	79点	98点	
	内訳	博士	55人	54人	48人	89%	87点	98点
		上級	39人	38人	31人	82%	84点	95点
		中級	27人	25人	20人	80%	76点	98点
		初級	69人	66人	43人	65%	72点	93点
第5回	総数	272人	263人	173人	77%	74点	99点	
	内訳	博士	43人	42人	38人	90%	89点	99点
		上級	21人	21人	15人	71%	83点	99点
		中級	31人	28人	26人	93%	81点	93点
		初級	176人	172人	94人	55%	68点	99点
第6回	総数	235人	216人	156人	86%	78点	100点	
	内訳	博士	32人	31人	31人	100%	94点	100点
		上級	27人	26人	25人	96%	89点	99点
		中級	51人	46人	44人	96%	86点	100点
		初級	125人	113人	56人	50%	67点	98点

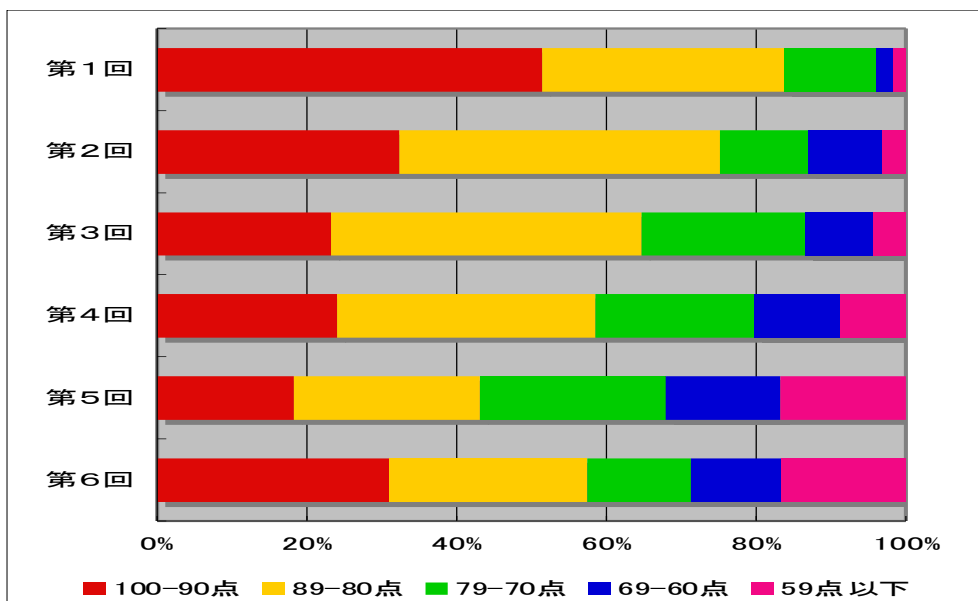
※平均点と最高得点には、加点分は含まれておりません。

■得点分布

第6回宝塚学検定の平均点は78点でした。得点分布は以下の表の通りです。得点最多層は100-90点で67人。80点以上の得点者は合計124人で、全体の57%を占めました。

	100-90点	89-80点	79-70点	69-60点	59点以下
第6回	67	57	30	26	36
第5回	48	65	65	40	44
第4回	44	63	39	21	16
第3回	38	68	36	15	7
第2回	52	69	19	16	5
第1回	92	58	22	4	3

得点分布グラフ



■試験問題の概要

試験問題は、「自然」「歴史」「まち」「文化」「市」の5分野について、下表の通り出題しました。

問題の80問が公式テキストからの出題で、残り20問はテキスト外からの出題でした。テキスト外からの問題20問のうち、5問が写真および図を見て答える設問でした。

分野	事柄	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
自然	山、川、動植物など	15問	12問	16問	13問	15問	16問
歴史	歴史的な出来事、由来など	17問	18問	21問	23問	24問	21問
まち	産業、交通、イベント、行事など	29問	31問	25問	22問	25問	22問
文化	音楽、映画、歌劇、文学など	31問	29問	31問	30問	31問	30問
市	宝塚市の規模、姉妹都市など	8問	10問	7問	12問	5問	11問

■試験問題の難易度

解答の正答率からみると、設問の約7割が正答率75%以上（やさしかった問題）で、正答率59%以下（難しかった問題）は、11問でした。

正答率	90%以上	89-80%	79-70%	69-60%	59-50%	49%以下
設問数	18問	39問	17問	15問	6問	5問

■高正答率問題と低正答率問題

	問 題	正答率
やさしかった問題	<p>[5] 宝塚市在住の小説家・有川浩の作品『阪急電車』が映画化された際のタイトルは『阪急電車□□□の奇跡』であった。</p> <p>①宝塚線 ②たった7駅 ③片道15分 ④マルーン</p>	99%
	<p>[15] 「植木のまち宝塚」にふさわしく英国風庭園や芝生広場、温室などのある園芸振興センター□□□は、花と緑の交流拠点となっている。</p> <p>①あいあい緑地 ②あいあい公園 ③あいあい広場 ④あいあいパーク</p>	98%
	<p>[91] 阪急電鉄の雲雀丘花屋敷駅は市境上にある。宝塚市とどこの市か。</p> <p>①池田市 ②川西市 ③伊丹市 ④豊中市</p>	98%
難しかった問題	<p>[10] 1950（昭和25）年、上方落語の衰退を惜しんだ阪急グループの小林一三が、宝塚第二劇場で始めた落語会はどれか。</p> <p>①宝塚上方落語会 ②たから寄席 ③宝塚若手落語会 ④宝塚名人寄席</p> <p>* 解答【①宝塚上方落語会】が全体の約39%を占め、正解の【③宝塚若手落語会】とほぼ同数となりました。</p>	40%
	<p>[59] 1914（大正3）年、□□□の余興として宝塚少女歌劇団がデビューした。</p> <p>①こども博覧会 ②科学博覧会 ③婚礼博覧会 ④園芸博覧会</p> <p>* 解答は【①こども博覧会】が全体の約25%、【④園芸博覧会】が全体の約31%と3つの選択肢が分散する結果となりました。</p>	34%
	<p>[81] 1603（慶長8）年に豊臣秀頼（ひでより）が再興したと記す棟札（むなふだ）が、本堂と護摩堂（ごまどう）から見つかった仏教寺院は次のどこか。</p> <p>①満願（まんがん）寺 ②中山寺 ③平林（へいりん）寺 ④毫撰（ごうしょう）寺</p> <p>* 最も多かった解答は【④毫撰寺】で、全体の約32%を占めました。</p>	30%